

JAF 青森広報 2014-011

2014年11月27日

シートベルト着用状況全国調査(2014年) 青森県は一般道での後部座席着用率が大幅に向上!

JAF (一般社団法人日本自動車連盟 会長 小栗七生) と警察庁は合同で、10月1日(水)～10月10日(金)までの間、「シートベルト着用状況全国調査」を実施しました。

JAF 青森支部 (支部長 小野大介) では県下18カ所 (一般道16カ所・高速道2カ所) で調査し、青森県のドライバーの着用率は一般道路で99.0% (全国平均98.2%)、助手席96.4% (全国平均93.9%)、後部座席43.5% (全国平均35.1%) でした。また、高速道路は99.9% (全国平均99.5%)、助手席は99.6% (全国平均98.1%)、後部座席78.8% (全国平均70.3%) といずれも全国平均を上回る着用率となりました。

特に一般道路での後部座席の着用率は昨年全国で最下位だった19.3%から43.5%と着用率が大幅に向上しました。

JAF 青森支部では引き続き、車内安全の確保のため自動車ユーザーに対する呼びかけを行うと共に後部座席の同乗者にもシートベルト着用と、チャイルドシート使用を啓発していきます。

交通事故発生の際、後部座席でシートベルトをしていないと3つの危険性があります。

- 1 車内の構造物(ピラーやシートなど)に激突し、自らが傷害を負う危険性
- 2 運転者や助手席同乗者へぶつかり、危害を加える危険性
- 3 窓などから車外に放出される危険性

※衝突テストの映像はJAFホームページから

<http://www.jaf.or.jp/eco-safety/safety/usertest/seatbelt/index.htm>



■添付資料：シートベルト着用状況全国調査概要2014年

「シートベルト着用状況全国調査(2014年)」の詳細報告書(PDFファイル)のダウンロードはこちらから

→<http://www.jaf.or.jp/eco-safety/safety/data/index.htm>



写真：シートベルトの重要性を学べるシートベルトコンビンサー

このリリースへの問い合わせは以下までお願いします。

一般社団法人 日本自動車連盟 青森支部 担当：中園

Tel : 017(765)5255 Fax : 017(744)0127

E-Mail:k-nakazono@jaf.or.jp URL: <http://www.jaf.or.jp/>

〒030-0955 青森市駒込字桐ノ沢9-12